事業所名　グループホーム青空

作成日：　平成　27　年　8月　13　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	事業所の取組みの成果と利用者家族等アンケートに違いがあり、家族への報告状況で、「できていない」と回答されてあり、充分に伝わっていない.	利用者家族とより近い関係となれるよう、気さくに声をかけていただいたり、利用者様の様子、その他の状況を、全職員が何時でも、伝えられるようにする。	家族の面会時は、日常生活の様子や、世間話でもどんどん話しかけ、気軽に来所して頂ける雰囲気をつくる。家族へ伝えた内容や家族からの情報を共有するため、記録する。	12ケ月
2	8	権利擁護に関する制度説明が充分に伝わっていない。	利用者家族へ権利擁護に関する制度を解かりやすく説明する。	敬老祭時の家族会にて、権利擁護に関する制度等を会議の内容に入れる。欠席された家族には会議内容を伝える。	12ケ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。